



春山 敏明 議員
(新風)



佐野市消防団活性化推進 基本計画について

Q 消防団が抱える課題に対し、活性化に向けた施策の中で消防団組織の再編について挙げたのは、組織の再編に期待を持って、課題解決に近づくと見たことからなのか伺いたい。

A 消防長

消防団員数の減少や被用者割合の増加により、平日日中の火災に消防団員が集まりにくいことによる災害対応力の低下の問題への対策として、分団の統廃合などにより1個分団当たりの所属団員数を増やすことで、平日日中に出勤できる消防車両の台数を増やすことができると考えています。管轄区域が広がることにより考えられる現場到着時間の遅れなどを考慮しながら配置を検討していきたくと考えています。

再編に当たっては、団員の意見はもとより地域の理解と協力が不可欠であり、さまざまな対策を講じ、一つ一つ課題を丁寧に解決していきたくと考えています。

その他の質問

- ☆常備消防・救急について
- ☆消防署所の整備計画にあった南分署新設について



木村 久雄 議員
(公明党議員会)



環境政策について

Q グリーンライフポイントは、環境省が実施する事業で、環境に配慮した行動に対してポイントが付与される制度である。環境問題に積極的に取り組んでいる企業と連携してグリーンライフポイントを導入し、一人一人が環境問題を自分手とし、環境に配慮したライフスタイルへの転換の機運を高めることも有意義かと思うが、本市の見解を伺いたい。

A 市民生活部長

グリーンライフポイント制度を導入するとは、脱炭素化に向けたライフスタイルへの転換を進める行動変容の動機づけとして有効な手段であると認識しています。民間事業者を始め他自治体における先進事例を参考にしながら、来年度、脱炭素ロードマップやアクションプランを策定する中で検討していきたくと考えています。

その他の質問

- ☆発達障がい者支援について
- ☆タカサゴキララマダニについて
- ☆健康増進について



小倉 健一 議員
(志翔会)



出流原PA周辺開発構想について

Q 佐野市国土強靱化地域計画では、大規模災害時等に備える整備とされているが、あくまでも地域の防災、首都圏のバックアップ機能の強化を図るものとの認識でよいのか、見解を伺いたい。

A 市長

令和4年6月に全国市長会関東支部からの要請を受け、自民党の国土強靱化推進本部のプロジェクトチームに出席し、その席上で佐野市における国際防災拠点の整備に向けた考え方を説明し、実現に向けた規制緩和や財政支援などについて国の支援を要望してきました。国や県、関係機関との連携を深めながら、本市の恵まれた地域特性を生かした安全安心な拠点づくりを進めていきたくと考えています。

その他の質問

- ☆出流原弁天池「周辺」の環境整備について
- ☆佐野市業務継続計画(BCP)について

